

(5月2日) : VN 指数は下落も VN30 指数は上昇

ホーチミン市ー取引終了間際に買いが集まり VN30 指数は上昇して取引を終えたが、VN 指数は下落した。

VN 指数は 1.14 ポイント (0.12%) 下落し 978.5 ポイントで取引を終えた。184 銘柄が値下がりし、105 銘柄が上昇した。

出来高は 1 億 5216 万株で売買代金は 3.4 兆ドンであった。前営業日に比べてそれぞれ 28%、20%上昇した。相対取引で 2824 万株、売買代金にして 8013.9 億ドンが取り引きされた。

VN30 指数の中では、サイゴンビールアルコール飲料総公社 (SAB) は 1.88%上昇し 243,700 ドンで取引を終えた。出来高は 48,200 株で売買代金は 116 億ドンであった。マッサングループ (MSN)、フーニユアンジュエリー (PNJ) はそれぞれ 1.84%、2.9%上昇し 88,500 ドンと 103,000 ドンで取引を終えた。出来高はそれぞれ 678,660 株と 610,080 株であった。

その他の大型銘柄ではビンコムリテール (VRE)、ビナミルク (VNM)、ペトロリメックス (PLX)、ホアファットグループ (HPG) は VN 指数を押し上げた。VRE は 1.25%上昇し 36,450 ドン、出来高は 260 万株、HPG は 34,000 ドンで取引を終え出来高は 380 万株であった。

ベトジェットエア (VJC) も 2.24%上昇し 118,500 ドンを付ける場面があった。出来高は 100 万株以上だった。

しかしながら、VN 指数は銀行株の下落に押し下げられた。ベトコムバンク (VCB) は 1.47%下落し 66,900 ドン、ベトナム産業貿易商業銀行 (CTG) は 1.18%下落し 21,000 ドン、テクコムバンク (TCB) は 1.24%下落し 23,850 ドンで取引を終えた。

FLC ファロス建設 (ROS) は出来高がトップで 1000 万株ほどが取り引きされたが、0.65%下落の 30,650 ドンで取引を終えた。

クアンナムゴム投資 (VHG) は出来高が 642 万株と大きく取引された。5月22日から VHG の株式の取引を中止することをホーチミン取引所が発表したため、4 営業日連続の下落になっている。

ハノイ取引所では HNX 指数が 0.43% 下落し 107 ポイントで取引を終えた。64 銘柄が上昇し 90 銘柄が下落した。出来高は 3100 万株で売買代金は 3858.5 億ドンだった。出来高はほぼかわらざったが、売買代金は 11% ほど上昇した。相対取引では出来高が 100 万株、売買代金は 144 億ドンが取り引きされた。

北部の大型銘柄では、アジアコマーシャル銀行 (ACB) は 1.33% 下落し 29,700 ドンで取引を終えた。出来高は 113 万株であった。

ビナコネックス (VCG) は 0.72% 下落し 27,400 ドンで取引を終え、ビコストーン (VCS) も 0.94% 下落し 63,500 ドンで取引を終えた。

一方、ペトロベトナムテクニカルサービス (PVS) は 2.58% 上昇し 23,900 ドンで取引を終えた。出来高は 513 万株以上だった。

サイゴンハノイ銀行は 7500 ドンで変わらずで引けた。出来高は 394 万株だった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。